

# 県内経済の動き

## 概況

〔2021年2月～2021年4月の動き〕

### 個人消費が改善するも新型コロナウイルス感染拡大により停滞のおそれ

鉱工業生産指数（2月）は2カ月ぶりに前年同月比上昇、通関輸出額（3月 細島港）は2カ月連続で前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（3月 全店ベース）は5カ月ぶりに前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（4月）は2カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（3月）は3カ月ぶりに前年同月比増加し、公共工事（4月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比減少した。有効求人倍率（3月）は前月比+0.02ポイント上昇の1.27倍で、4月の企業倒産は前月比3件減の1件、負債額は同2億40百万円減の66百万円となった。

3月下旬まで新型コロナウイルスの感染状況は沈静化しており、本県経済の改善がみられたが、再度の感染拡大による影響が懸念される。